



職員紹介 05

飯嶋 咲也

Sakuya Iijima

平成22年度採用
国勢統計課
労働力人口統計室
統計専門職
商学部出身

あなたの現在の仕事を教えてください

就業・不就業の状態を明らかにする

労働力調査の結果公表を担当しています。労働力調査とは、日本国内に居住する人の就業・不就業の状態を明らかにすることを目的とした調査で、毎月末、就業率や完全失業率などを公表しています。これらの結果は景気判断や雇用政策の基礎資料として使用されます。

集計結果をもとに、主要な数値をわかりやすくまとめた資料を作ったり、ホームページに掲載する準備をするのが、私の主な仕事です。その他、各種の白書等で使用される数値のチェックや、国際機関に提出するデータのとりまとめ、各種の照会対応なども行っています。

印象に残っているエピソードは？

経験を共有することの重要性

以前の部署で、統計に関する国際会議の国内開催を担当し、サービス産業に関する統計や国勢調査、物価指数、事業所母集団データベース(ビジネスレジスター)に関する会議の開催に携わりました。新しいサービス産業に対する統計調査の方法や、物価指数作成のための価格情報の新たな収集方法など、会議を通じて各国に共通する課題がたくさんあることを知り、解決方法などの経験を共有することの重要性を感じました。また、国際協力の一環として、他国から研修生を受け入れたり、職員を派遣することも。

公的統計は主に国内のことを対象にしていますが、その裏ではいろんな国とのやりとりがあり、国際的に活躍できる場所もこの仕事の魅力です。

仕事をするときに大切にしていることは？

一つ一つ丁寧に

より良い暮らし、より良い未来のためには、現在の状態を的確に把握することが重要です。統計は現状把握の手段として、さまざまな場面で使用されます。

自分たちの扱うものが、意思決定の基盤になるということを忘れず、間違いのないよう一つ一つ丁寧にこなすことを大切にしています。

統計のここがスゴイ！



こんなことまで分かります

友人から「ゲームをやっている人の数分かる統計ってないよね？」と尋ねられて、探してみたら、ありました。統計局で実施している社会生活基本調査の生活行動編という集計で、趣味の種類毎に男女・年齢・地域別の行動者数が分かります。こんなことまで分かるんだと、驚きました。奥が深い。

一日のスケジュール

9:30

登庁

その日の予定を考えながら出勤。今日は公表に向けた資料作成がメインの日。

10:00

公表資料の作成

集計結果を元に、主要な数値をまとめたり、前年比較をしたり。できた資料はチェック担当者へ。

12:00

昼休み

ランチは外へ出たり、座席で食べたり。午後に備えて気分転換&充電タイム。

13:00

公表資料のチェック

他の人が作った資料の内容確認。大事な資料は複数名でしっかりチェックします。

15:30

白書協議・照会対応

他省庁の白書などで使用される数値をチェックしたり、国際機関へ提出するデータをまとめたり。

17:00

公表資料の作成・修正

チェックしてもらった資料を修正したり、出来上がった資料をもとにウェブ掲載の準備をしたり。

18:15

退庁

水曜日は趣味の合唱団の練習へ。歌って喋ってリフレッシュ。

キャリアステップ

平成22年 総務省統計局統計情報システム課

平成24年 統計局統計調査部
経済統計課

平成26年 統計局総務課

平成28年 統計局統計調査部
国勢統計課労働力人口統計室